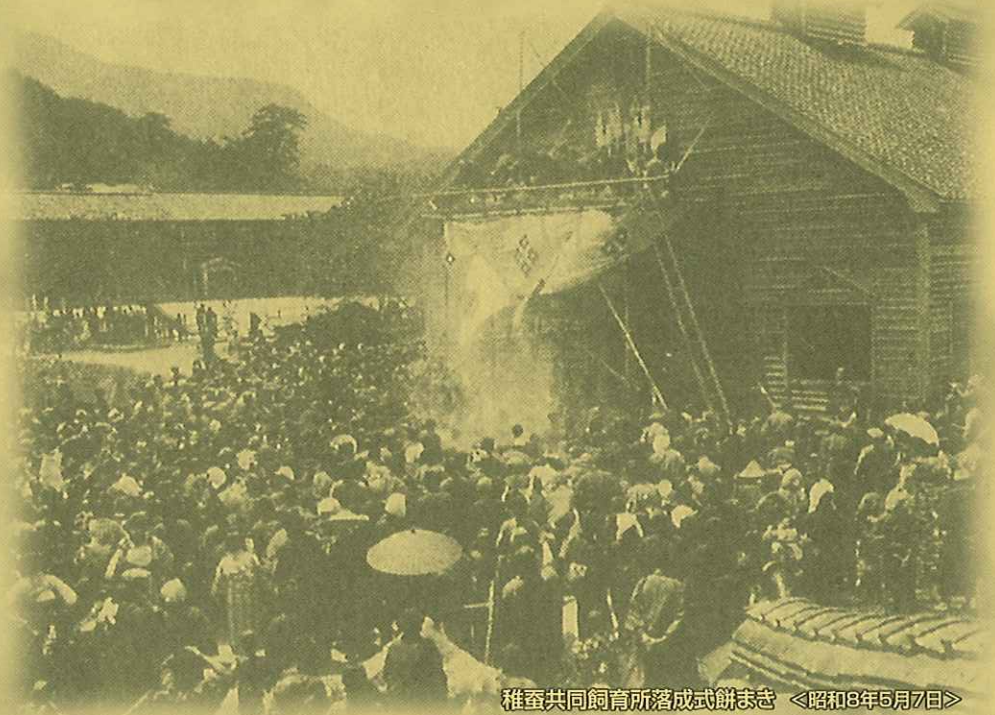


まちなみ景観を **講演会開催** 活かした地域づくり

鹿野町民の営みがぎっしり詰まった思い出の建物が、今眠っています。昭和8年から現在までの75年間で8回も使用用途が変化してきた建物を、もう一度私たちの手で蘇らせた。そんな思いから集いを催しました。

残したい建物があります。



稚蚕共同飼育所落成式餅まき <昭和8年5月7日>

とき
平成20年
1月19日 土

13:00 ~ 17:00

場所

鳥取県鳥取市鹿野町鹿野
城跡お堀端
稚蚕共同飼育所跡

■主催／鳥取大学「地域貢献支援事業」、NPO法人
いんしゅう鹿野まちづくり協議会

■協催／鳥取市

■後援／鳥取県、(株)サラベル鹿野

プログラム

- 13:00 開場
- 13:10 主催者あいさつ
- 13:20 建物が歩んだ歴史
テーマ「75年間の歲月」
講師：澤田 廉路
- 13:50 鹿野まちなみの魅力
テーマ「街並み環境整備に係わった建築士からのメッセージ」
講師：木下 正昭、中尾 純一
- 14:20 休憩
コーヒータイム・建物見学
- 14:30 基調講演
テーマ「実践!!建物の保存活動とまちづくり」
講師：山崎 範子(谷根千工房)
- 15:30 休憩
- 15:40 フリートーク
テーマ「みんなで語ろう!」
司会：家中 茂(鳥取大学地域学部准教授)
- 16:50 アンケート
- 17:00 交流会 会費2,000円

プロフィール



澤田 廉路(さわたとしみち)

1954年岩美町生まれ。
 (財)とっとり政策総合研究センター
 調査研究サブディレクター。
 「鹿野まち普請の作法」の作成に携
 わる。修士論文として「歴史的ま
 ちなみの再生—倉吉・鹿野・智頭のま
 ちづくりに関する研究」を発表。



木下 正昭(きのした まさあき)

1943年鳥取市生まれ。
 (有)木下建築研究所代表者。
 街なみ整備アドバイザーとして、「街
 なみ整備の指針」の策定、「鹿野ま
 ち普請の作法」の作成に携わる。
 主な施設の設計として「山紫苑本館」、
 「鹿野そば道場」がある。



山崎 範子(やまざきのりこ)

1957年埼玉県川口市生まれ。
 (有)谷根千工房代表取締役。
 地域雑誌「谷中根津千駄木」発行人。
 1979年から文京区に住む。千駄木、
 根津など家族の人数に合わせ引越
 しを繰り返し、現在は改装を重ねた
 大正期の借家在住。1984年、友人
 3人と季刊の地域雑誌「谷中根津千
 駄木」を創刊。昨年11月に88号を
 刊行した(93号が最終号)。雑誌を
 作りながら、地域の市民活動、保存運動にかかわり、町のお祭りなども実行
 委員として参加している。「江戸史跡事典」(「谷根千」の項目を担当/新
 人物往来社/2007)、昨年の中学3年生の道徳の教科書「自分をのぼす」
 (暁教育図書)に谷根千工房の活動を紹介した。



中尾 純一(なかお じゅんいち)

1948年鳥取市生まれ。
 セツ建築設計事務所代表者。
 街なみ整備アドバイザーとして、「街
 なみ整備の指針」の策定、「鹿野ま
 ち普請の作法」の作成に携わる。
 主な施設の設計として「ホットピア
 鹿野」、「おもしろ市場」がある。



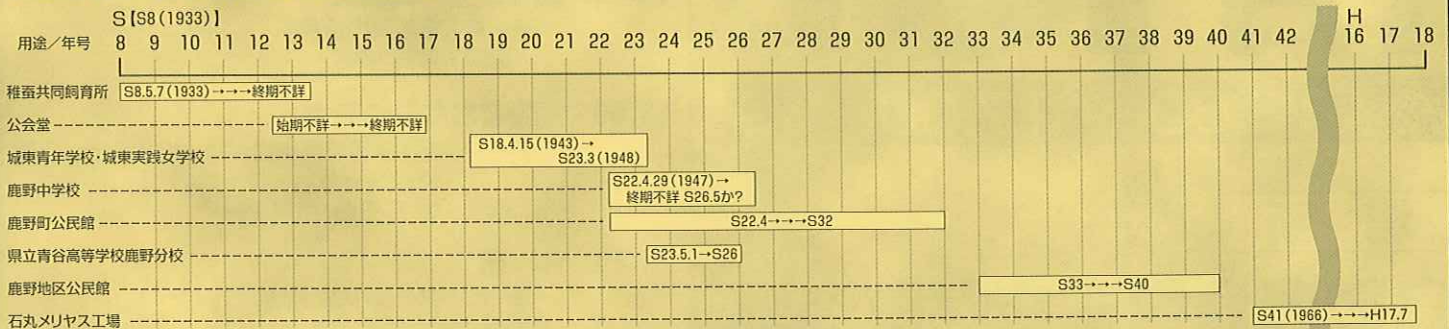
家中 茂(やなか しげる)

1954年東京都生まれ。
 鳥取大学地域学部 准教授。
 街なみ拠点施設整備検討委員会の
 委員長を務める。本事業「鳥取大学
 地域貢献支援事業(まちなみ景観を
 活かした地域づくり)」では、取り組
 みの中心的存在であり、現在の鹿野
 における「まちづくり各分野」につ
 いて、指導・支援、学生との交流を行っ
 ている。

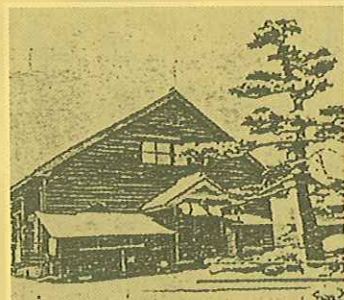
※掲載はプログラム順です

稚蚕共同飼育所跡の歴史

稚蚕共同飼育所跡の変遷について



城東青年学校



旧公会堂



城東実践女学校最後の卒業生
 【昭和23年3月】



城東青年学校・城東実践女学校
 最後の卒業生 【昭和23年3月】